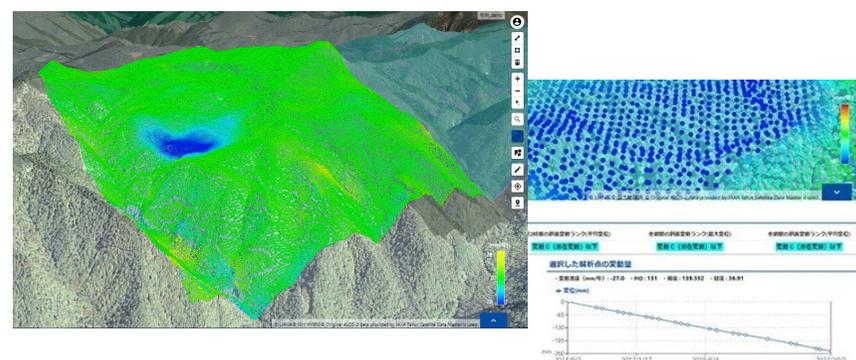


斜面/インフラ変動モニタリングサービス『LIANA®』

- ・衛星(SAR)画像を解析結果を基に、斜面やインフラの変動を可視化するWebサービス
- ・広範囲の変動状況を過去(2014年)に遡って確認可能
- ・1km²単位で必要な範囲だけを購入可能

法人・団体名	スカパー-JSAT株式会社、日本工営株式会社、株式会社ゼンリン
サービス概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ SAR（合成開口レーダー）衛星データを用いて、地表面やインフラの微小な変動をモニタリングできるwebシステムです。 ・ 衛星画像を活用することで、広範囲の変動状況を面的に把握できます。また、衛星が稼働開始した2014年以降の経年的な変動状況も確認できます。 ・ 1km²単位で購入が可能なので、必要な範囲に絞って低価格で導入が可能です。 ・ LIANAを活用し広範囲の中から詳細調査が必要な場所を絞り込むことで、管理コストの削減や省力化が期待できます。
主なユーザー	建設コンサルタント、インフラ管理企業
活用される衛星	Alos-2, Sentinel
URL	【スカパー-JSAT】 https://www.skyperfectjsat.space/jsat/service/liana/ 【日本工営】 https://liana-mesh.com/ 【ゼンリン】 https://www.zenrin.co.jp/information/product/240321_01.html



<ul style="list-style-type: none"> ● 道路 ルート選定の地盤リスク把握に、斜面・法面・盛土の観測に ● 港湾 岸壁・堤防・消波ブロックの維持管理に ● 都市 出店・宅地開発の土地リスク評価に ● 山地 地すべりなど早期の変動把握に、対策工事の効果判定に 	<ul style="list-style-type: none"> ● 河川 堤防の維持管理に ● 造成 周辺への影響評価に、造成後の維持管理に ● 広域 定期的な地盤沈下観測に ● 開発 地下開発における地表への影響把握に 			
<p>発電所</p> <p>敷地内・敷地周辺び地盤調査</p>	<p>集落</p> <p>土地の安全性評価</p>	<p>臨海部・埋立地</p> <p>沈下状況の把握</p>	<p>建設予定地</p> <p>測量・施設建設時の事前調査</p>	<p>盛土</p> <p>周辺影響評価・造成後の維持管理</p>